MINI DVR SYSTEM

取扱説明書

MODEL: MDVR-200

Ver.2.1

このたびは本商品をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
ご使用の前に、『取扱説明書』を必ずお読みいただき、安全にご使用ください。

製品の定格及びデザインと仕様は改善等のため予告なく変更する場合があります。

SDカードを本機に再挿入する場合は、必ずPC上でフォーマットをしてからご使用下さい

安全上のご注意

ご使用の前に、この『安全上のご注意』をよくお読みの上、正しくお使い下さい。ここに記載された注意事項は、製品を正しくお使い頂き、使用する方への危害や損害を未然に防止する為のものです。安全に関する重大な内容なので、必ず守ってください。

	警告	誤った扱いをしたときに、人が死亡や重傷等の重大な結果に結びつく可能性が大きい内容			
	注意	誤った扱いをしたときに、人が損害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容			
	絶対にしないでください。		警告・注意		必ず、従ってください。

警告		
		発火や引火の可能性がある場所には設置しないでください。ガスなどの充満した場所に設置すると火災の原因となります。
		カメラの分解、改造は絶対に行わないでください。発熱して火災の原因となる場合があります。内部点検・調整・修理は販売元にご依頼ください。
		濡れた手でカメラを触らないでください。感電の原因となることがあります。
		埃や湿気の多い場所、雨や雪が直接当たるところには設置しないでください。火災や感電の原因となります。
		機器に水が入ったり、濡らさないようにご注意ください。火災、感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用、および天井水漏れにご注意ください。
		雷が鳴りましたら、同軸ケーブルや電源ケーブル等に触れないでください。感電の原因となります。
注意		
		本機を他の機器と接続する場合には、接続する機器の取扱い説明書をお読みになり悪影響が無い事を確認してください。
		周囲温度が45℃以上、また-5℃以下の場所では使用しないでください。画質低下や故障の原因となります。
		指定された電源以外では使用しないでください。火災や感電の原因となります。

CONTENTS

はじめに……5
安全上の注意……5
面積事項……5
内容物をご確認下さい……5

■ 特長……6
■ 仕様……6
■ 外形図……6
■ 各部の働き〔本体〕……7

〔 1. リモコンとアイコンの説明〕
■ 各部の働き〔リモコン〕……8
■ スクリーンアイコンの説明……8
■ SDカードについて……8

〔 2. メニュー画面の説明〕
■ メニュー画面の出し方（録画終了の仕方）……9
■ メインメニュー……9
■ システムセットアップ
日時設定……9
タイムセット……10
● サマータイム……10
● 時間補正……10
言語設定……10
明るさ……10

■ ビデオセットアップ
解像度……11
画質……11
フレーム数……11
プリレコーディング時間……11
ポストレコーディング時間……12
オーディオ入力レベル……12

〔 3. 録画〕
自動録画 ……12
上書き ……13
●警告/ディスク容量残なし ……13
●記録時間残 ……13
■ イベントセットアップ
アラーム入力 ……13
●入力タイプ ……13
●アラーム出力 ……14
●出力タイプ ……14
●警報アラーム……14
モーション(動体検知) ……14
● 感度 ……14
スケジュールセットアップ ……15
■ サブメニュー
パスワード設定……16
インデックス再作成……16
〔 4. 検索 (再生)〕
●メニュー画面から検索……17
●リモコンダイレクト検索……18
5 初期化オプション……19
Micro D Player (ビュアーソフト) の説明……20
1. Micro D Player のインストール方法 ……21
2. Micro D Player メイン画面の各部の名称と機能 ……22
3. 録画データの再生 ……25
4. 録画デー(AVIファイル)のバックアップ ……29
5. 録画データのJPG保存……30
6. フレームレート設定……30
7. カレンダー……31
8. 情報……32
9. モーションエリア設定 ……32
10. インデックスファイル復旧 ……33
TROUBLE SHOOTING 故障かな？と思ったら……34
録画時間目安表……35
保証書……35

はじめに

SDカードビデオレコーダー『MDVR-200』は、監視防犯をはじめさまざまな映像を録画することを目的とした装置ですが、全ての映像を録画することを保障したものではありません。状況によっては映像を自動的に録画できないこともあります。弊社では映像が録画されなかった時の責任は一切負いません。本製品は事故が起きた時の検証の補助として使用することもできますが、法的証拠として効力を保障するものではありません。本製品で録画した映像は、場合によって被撮影者のプライバシー権利を侵害することがあります。映像を活用する際はご注意してください。撮影した映像に関するプライバシートラブルなどに関しまして弊社は一切の責任を負いません。

安全上の注意

本製品は国際的な安全基準を満たしています。 お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次に説明します。

1. 正規の電源を使用してください。指定された電圧を越えるもの(DC12V)を供給する電源にこの製品を接続すると製品に損傷を与えます。
2. 『MDVR-200』に金属などの異物を差し込むと感電する場合があります。
3. 濡れたままでまたは埃をかぶった状態で使用しないでください。製品は清潔で、乾燥している場所でお使いください。
4. 本製品は防水仕様ではありません。屋外では防水ハウジングに入れてお使いください。万一水がかかった場合は、すぐにコンセントを抜いて販売店にご連絡ください。
5. 本製品の外部のケースを清掃するには、軽く湿らせられた布を使用してください。溶剤は厳禁です。
6. 製品が作動しない場合は故障も考えられます。異常な音やにおいのする場合は直ちにコンセントからプラグを抜いて販売店にご連絡してください。
7. トップカバーをはずして使わないでください。
8. 警告:トップカバーをはずすと電気的異常をきたす恐れがあります。
9. 製品は精密機械なので、強く落下したり、ぶつけたりして破損しないよう注意深く扱ってください。
10. 万一、通常の使い方で故障した場合は、直ちに使用を中止し、修理または交換のため販売店にご連絡ください。
11. 製品にはあらかじめリチウム電池を装填しています。電源を切った後、タイム表示が正常に動作しない場合はバッテリーを交換してください。
    警告:バッテリーを交換する前に製品のプラグを抜いてください。感電する恐れがあります。古いバッテリーはルールに従って適切に処分してください。リチウム電池は
    火器やゴミ箱に廃棄すると爆発する恐れがあります。 注意:バッテリーは指定の正規のバッテリーをお使いください。正しくないタイプと取り替えた場合、爆発の危険があります

免責事項

- 本製品で録画した映像は、個人として利用するほかは、著作権法上権利者に無断で利用できませんのでご注意ください。
- 雷、津波、地震、その他自然災害、火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により故障および損傷が生じた場合、または弊社または弊社が許可した者以外が分解や改造した場合、または腐食や錆などによる外観の劣化の場合、原則として有償での修理とさせていただきます。
- 別売りのSDカードなど消耗品に関しましてのトラブルは、弊社は一切の責任を負いません。消耗品のお買い上げ販売店にご依頼ください。
- 本製品の保証は、本書記載の内容をお守り頂かなかった場合、適用対象になりません。

必ずお守り下さい

1. SDカードはSANDISK製SDHCカード を推奨しております。他のメーカーのSDカードでは相性上互換性がなかったり、製品開発の上ですべてのSDカードで検査が
   行われているものではありません。
2. 基本は常時録画でご使用ください。1枚のSDカードには最大約2000ファイルの動画シーンを書き込めることになっておりますが、モーション、アラーム録画などではファイル数が膨大になりフリーズを引き起こす可能性がございます。
3. SDカードを再生のために取り出すとき、または設置時に差し込むときはカメラの電源を切ってから行ってください。SDカードは静電気に弱い製品で、消耗品です。
4. SDカードをカメラから取り出して再生した後はPCにて必ずいったんフォーマットをかけてから設置してください。フォーマットしていないSDカードを設置した場合、書き込みのタイミングによってはエラーを引き起こすことが報告されています.

内容物をご確認下さい。 ※ SDカードは付属しておりません（推奨SDカード：Sandisk 社製 SDカード）

MDVR-200（本体）	Remote Controller	AV-IN / AV-OUT CABLE
Terminal Block	12V Power Supply	Installation CD
MANUAL		

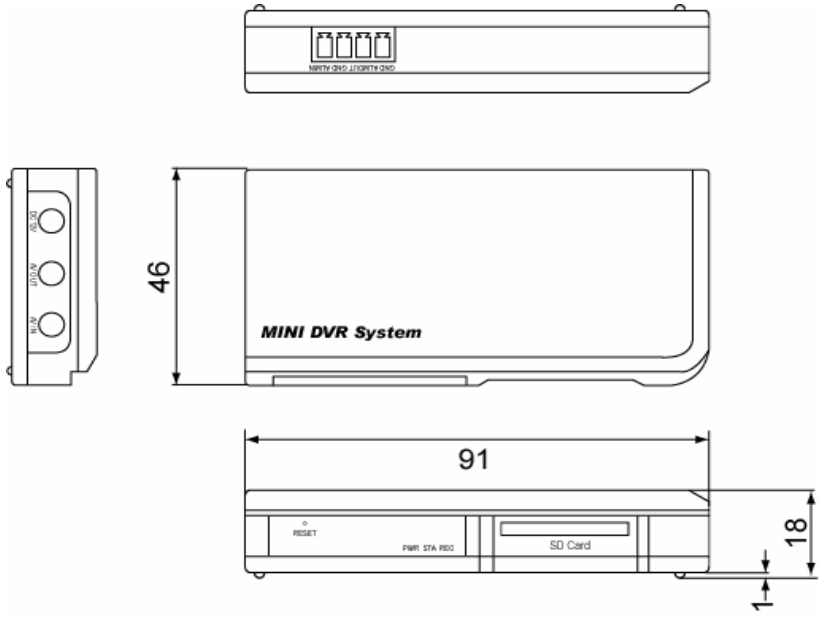
■ 特長

●設置場所を選ばない超小型設計
●録画方法 ：（・通常録画　・スケジュール録画
・動体検知録画(プリ録画機能付)）
●H.264圧縮方式採用で長時間録画可能
●PC再生及びデータの加工が可能
（専用ソフトによる）

■ 仕様

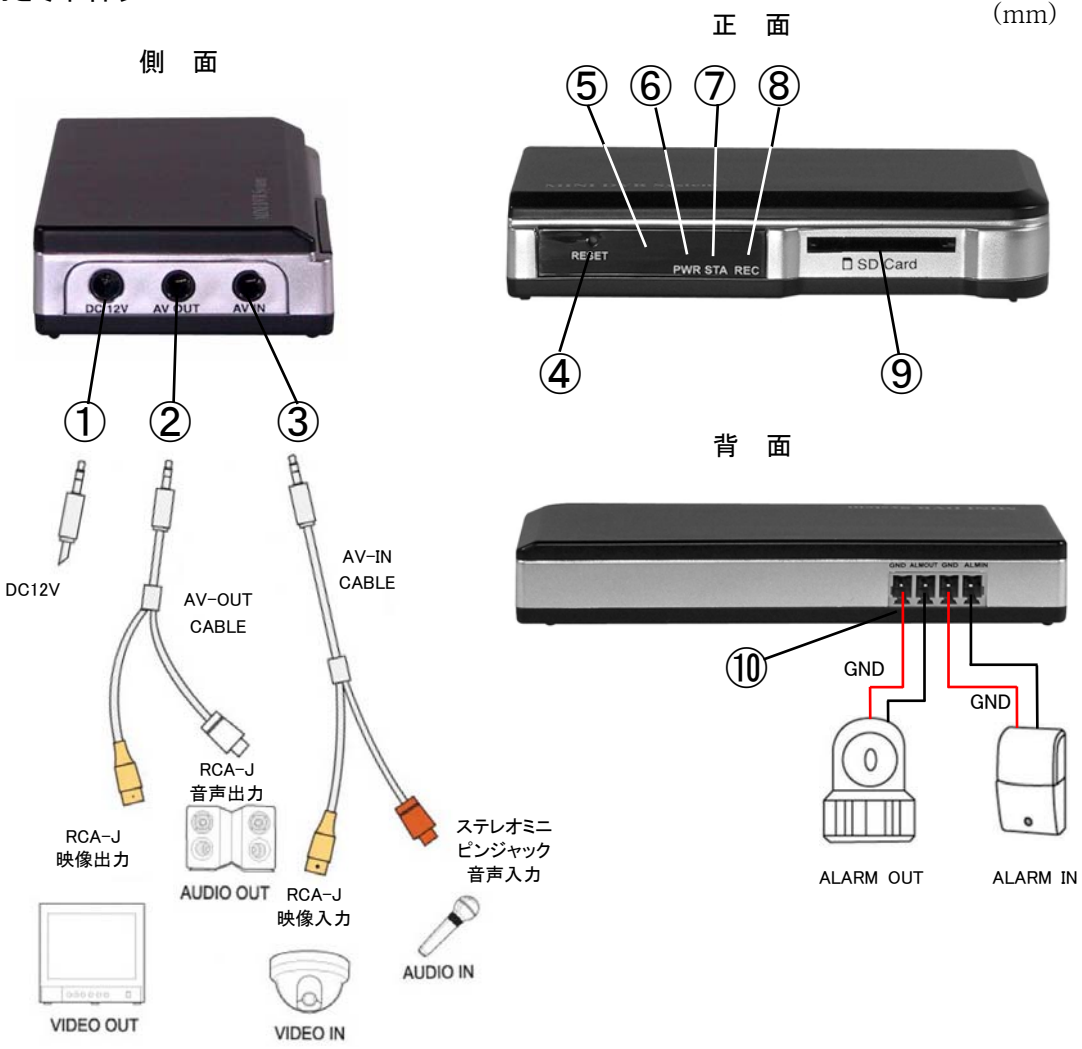
仕　　様	
圧縮方式 / 録画解像度	H.264 / 704×480, 704×240, 352×240
録画画質 / 録画フレーム	高、中、低 / 30,15,10,6,3,1fps
記録モード	常時録画、モーション録画、スケジュール、アラーム録画
記憶装置	SDカード(Max32GB)
ファイルシステム	FAT32
最大録画ファイル数	2000ファイル
プレレコーディング	10秒以下(設定)
検索方式	時間検索/イベント検索 (モニタリング/検索(同時録画再生不可))
映像入力 / モニター出力	1ch(RCA) 1.0Vp-p 75Ω / 1ch(RCA) 1.0Vp-p 75Ω
音声圧縮方式	16bit　PCM、8KHz
音声入力	1ch(RCA)モノラル 6mVp-p @600Ω
音声出力	1ch(RCA)モノラル 13mW@RL=16Ω
アラーム入力	1ch.TTL(internal pull-up)
アラーム出力	1ch.TL(open collector)
電源 / 消費電力	DC12V/150mA
動作温度	-20℃～60℃
外形寸法 / 重量	90(W) x 18(H) x 46(D) mm / 50g
付属品	ACアダプター×１、リモコン×１、AV入力ケーブル×１、 AV出力ケーブル×１ (※ SDカードは付属しておりません。)
※ 推奨SDカード：San Disk ㈱製16GB サンディスクウルトラⓇSDHC CLASS4 以上	

■ 外形図



■ 各部の働き〔本体〕

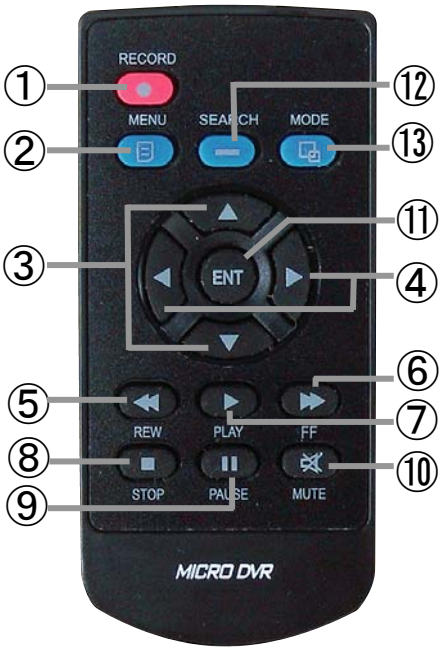
(mm)



1	電源入力端子	電源ACアダプターをDC12V端子に接続して下さい。
2	映像出力端子	AV-OUT ケーブルを接続して下さい。
3	映像入力端子	AV-IN ケーブルを接続して下さい。
4	リセットボタン	細い金属の先等でボタンを押すとリセットされます。
5	リモコン受光部	リモコンを使用するときはこちらに向けて下さい。
6	LEDランプ：PWR	電源を入れると点灯します。
7	LEDランプ：STA	録画、センサー感知(センサー接続時)、エラー時に点灯します。
8	LEDランプ：REC	録画開始で点滅します。
9	SDカードスロット	SDカードを挿入して下さい。
10	アラームOUT/IN	ターミナルブロックにセンサーを接続するとセンサーで反応したときイベント録画を開始します。

1. リモコンとアイコンの説明

〔リモコン〕各部の働き



1	REC	録画を開始/停止をします
2	MENU	メニュー画面表示
3	▲ / ▼	上/下 （メニュー項目上下移動）
4	◀ ▶	▶:メニュー項目 右に移動、(早送り速度変更) ◀:メニュー項目 左に移動、(逆再生速度変更)
5	REW	逆再生
6	FF	早送り
7	PLAY	再生
8	STOP	再生停止
9	PAUSE	再生一時停止
10	MUTE	ミュート
11	ENT	メニュー項目決定
12	SEARCH	検索(検索画面切替)
13	MODE	監視画面/再生映像切替

スクリーンアイコンの説明

画面上に表示されるアイコンの説明をします。

EMERGENCY ： 録画中

赤 Mマーク ： モーション録画データの処理中です。他の操作はしないで下さい。

白 Mマーク ： モーション録画中ですファイルは記録されています。

ALARM ： アラーム録画中

TIME ： スケジュール録画中

FULL : SDカードの容量が5%以下になったとき表示。(OSD設定でメモリー警告ON時のみ)

SYNC ： インデックスファイルとSDファイルが、同期しないとき表示されます。

SEARCH ： 検索再生のとき

赤E マーク ： 録画データの処理中です。他の操作はしないで下さい。

白E マーク :、レコーディングを止めても、ファイルは記録されています。

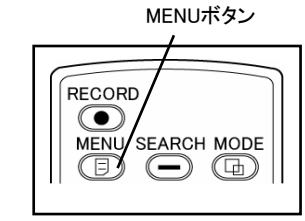
※ 録画の表示は最初に赤い色で現れて、それから白に変わります

SDカードについて

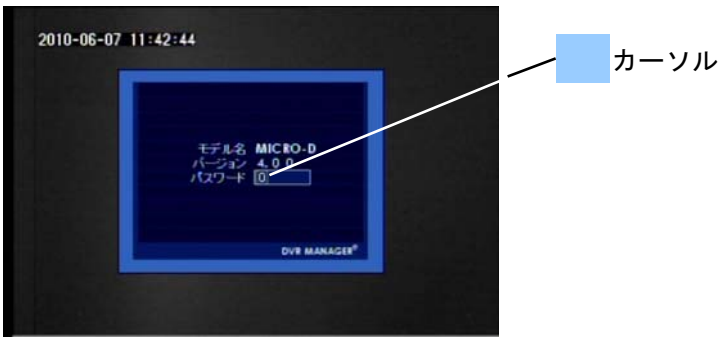
SDカードはパソコンでファイルシステムを「FAT32」でフォーマットをしてからご使用下さい。
録画された画像は、「Micro D Player(別途インストール)」でパソコン上でご覧になれます。

SDカードをカメラに再挿入する場合は、必ずPC上でフォーマットをしてからご使用下さい。 ※ 推奨SDカード:SANDISK㈱製

メニュー画面の出し方（操作は全て付属のリモコンで行ってください。）



【▲/▼, ◀/▶】ボタンで移動、選択
【ENT】ボタンで決定、次項目へ、
【MENU】ボタンで前画面に戻ります



“メインメニュー” 画面を出すには【MENU】ボタンを押してください。

上図の画面が出ますので、パスワードを4桁入力します。工場出荷時はパスワードが〔0,0,0,0〕になっておりますので、そのまま**【ENT】ボタンを4回押します。**

〔0〕以外の数値を入力する場合は、【▲ / ▼】ボタンで数値を変えて、設定したい数字が出たら【ENT】ボタンを押します。カーソルが次の桁に移動し同じく【▲ / ▼】ボタンで数値を設定し 【ENT】 ボタンを押して完了です。

■ メインメニュー

メインメニューでは、リモコンの【▲ / ▼】ボタンで設定したい項目までカーソルを移動させます。設定したい項目が決まったら【ENT】ボタンを押してください。画面は選択した項目に移動します。
（下図の例ではカーソルは“システムセットアップ”を選択しています。

→

■ システムセットアップ

日時設定

リモコンの【▲ / ▼】ボタンでカーソルを移動 → 【ENT】ボタンで項目決定の操作を使用して
“メインメニュー” → “システムセットアップ” → “日時設定” に入ります。

【ENT】を押すとカーソルが右に移動し、【◀ / ▶】ボタンで オン/オフ を切替えます。どちらかに設定して
【ENT】を押すとカーソルが左に移動し “日時設定”を終了します。

オン：画面左上に 年 / 月 / 日　　時間 / 分 / 秒 の順番で表示します

オフ：画面に表示しません。

タイムセット

“メインメニュー” → “システムセットアップ” → “タイムセット” に入ります。

- 【ENT】を押すとカーソルが右に移動し、“設定”の表示から 年 / 月 / 日　　時間 / 分 / 秒 の表示に変わります。
- 最初はカーソルが “年” の設定位置にあります。数値を変えるときは、リモコンの【▲ / ▼】ボタン
  で数値を設定して下さい。
- 数値が決定したら【◀ / ▶】ボタンでカーソルを隣の “月”の設定位置に移動して同様にリモコンの【▲ / ▼】ボタンで数値を設定して下さい。
- 以下、“日、時間、分、秒” も同様に設定します。
  “秒”の設定までを終えて【ENT】ボタンを押すとカーソルが左に移動し、“タイムセット” は終了です。
  “タイムセット”の項目は“設定”に戻ります。

サマータイム

サマータイム(一定の期間中、時計の針を1時間進める)を実施しない地域でご使用の場合は必ず “オフ”に設定してください。 “オン” に設定すると指定した期間だけ1時間進んだ時間表示をしてしまいます。

時間補正

【ENT】を押すとカーソルが右に移動し、【▲/▼】ボタンで時間のずれを補正します。(▲:+ 秒, ▼:－秒 に設定)
更に【ENT】を押すとカーソルが右に移動し【▲ / ▼】ボタンで表示を 月 / 日 / 週 の順で一巡します。
（月に何秒か/日に何秒か/週に何秒補正か、を決めます） 【ENT】ボタンを押して完了です。

（例）

＋０００２ 秒 / 月　　（ 1月に、2秒進めます。）

言語設定

“メインメニュー” → “システムセットアップ” → “言語設定” に入ります。

- 【ENT】を押すとカーソルが右に移動し、【◀ / ▶】ボタンで画面表示の言語を設定できます。

  日本語 → スペイン語 → 英語 → 中国語 → オランダ語 → 仏語 → ドイツ語

  の順で一巡します。 【ENT】ボタンを押して完了です。

ビデオ

“ビデオ” は自動的に“NTSC”に設定してあります。変更は出来ません。

明るさ

“メインメニュー” → “システムセットアップ” → “明るさ” に入ります。

- 【ENT】を押すとカーソルが右に移動し、【◀ / ▶】ボタンで明るさを設定できます。

  高い → 普通 → 低い　　の順で一巡します。 【ENT】ボタンを押して完了です。

■ ビデオセットアップ

解像度

リモコンの【▲ / ▼】ボタンでカーソルを移動 →【ENT】ボタンで項目決定の操作を使用して
“メインメニュー”→ “ビデオセットアップ”→ “解像度” に入ります。

● 【ENT】を押すとカーソルが右に移動し、【◀ / ▶ 】ボタンで解像度を設定できます。
704×480 → 704×240 → 352×240 の順で一巡します。 【ENT】ボタンを押して完了です。

画質

“メインメニュー”→ “ビデオセットアップ”→ “画質” に入ります。

● 【ENT】を押すとカーソルが右に移動し、【◀ / ▶ 】ボタンで画質を設定できます。
高い → 普通 → 低い の順で一巡します。 【ENT】ボタンを押して完了です。

フレーム数

“メインメニュー”→ “ビデオセットアップ”→ “フレーム数” に入ります。

● 【ENT】を押すとカーソルが右に移動し、【▲ / ▼ 】ボタンで画質を設定できます。

01 / 03 / 06 / 10 / 15 / 30
↑ ↓ の順で一巡します。

【ENT】ボタンを押して完了です。

プリレコーディング時間:(フレームレートにより違います。)

“メインメニュー”→ “ビデオセットアップ”→ “プリレコーディング時間” に入ります。

● 【ENT】を押すとカーソルが右に移動し、【◀ / ▶】ボタンで オン/オフ を設定できます。

オン : イベント録画(モーション、アラーム)開始より “約5秒間” 前から録画されます。
オフ : ALARM:アラームやMOTION:動体検知検出をしてもプリ録画しません。

【ENT】ボタンを押して完了です。

ポストレコーディング時間：（5秒～30分）:（フレームレートにより違います。）

イベント録画(アラーム、動体検知検出)の終了後からの録画を行います。
（イベントセットアップ/アラーム入力：オン、モーション：オン　にしておく必要があります）

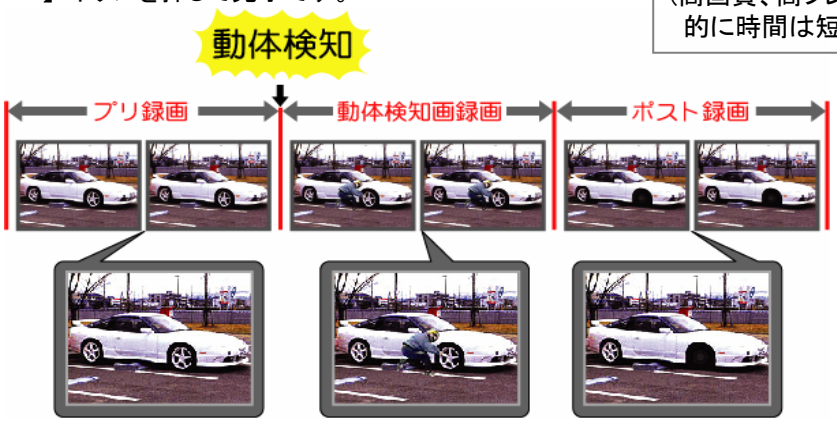
“メインメニュー” → “ビデオセットアップ” → “ポスト録画時間” に入ります。

● 【ENT】を押すとカーソルが右に移動し、【▲ / ▼ 】ボタンで時間を設定できます。
（下記の様に数値が順還又は逆順します。）

05sec～59sec：5秒～59秒　→　01min～30min：1分～30分

【ENT】ボタンを押して完了です。

（高画質、高フレーム数にすると自動的に時間は短く設定されます。）



オーディオ入力レベル

● 【ENT】を押すとカーソルが右に移動し、【▲ / ▼ 】ボタンで オーディオ(音声)入力レベルを設定できます。　**設定値 0～10 で一巡します。**　【ENT】を押して完了です。

※ 設定値 0 にするとオーディオ(音声)入力レベルは、OFF になりメモリの消費量も節約できます。

3. 録画

自動録画

“メインメニュー” → “ビデオセットアップ” → “自動録画” に入ります。

● 【ENT】を押すとカーソルが右に移動し、【◀ / ▶】ボタンで オン/オフ を設定できます。

オン :電源を入れるとRECORD(録画)ボタンを押さなくても、自動で録画が開始されます。
画面右下に マークが表示されます。

オフ :自動録画はされません。

【ENT】ボタンを押して完了です。

上書き

“メインメニュー” → “ビデオセットアップ” → “上書き” に入ります。

- 【ENT】を押すとカーソルが右に移動し、【◀ / ▶】ボタンで オン/オフ を設定できます。

  オン :SDカードの容量がいっぱいになった時点で録画された古いデータから上書きされ続けます。

  オフ :SDカードの容量がいっぱいになった時点で録画を停止します。【ENT】ボタンを押して完了です。

■ 警告/ディスク容量残なし

“メインメニュー” → “ビデオセットアップ” → “警告/ディスク容量残なし” に入ります。

- 【ENT】を押すとカーソルが右に移動し、【◀ / ▶】ボタンで オン/オフ を設定できます。

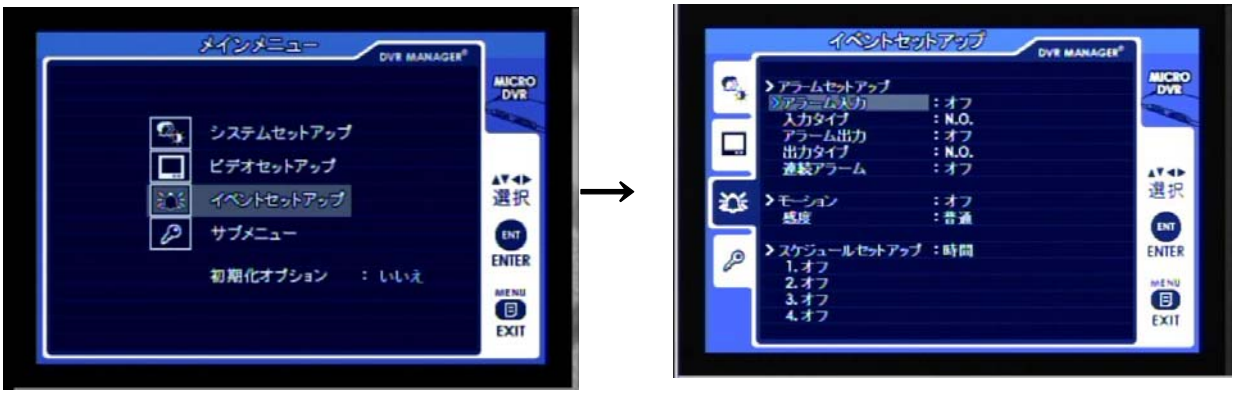
  オン ： SDカードの容量が少なくなると画面左下に マークが表示されます。

  オフ ： SDカードの容量が少なくなっても画面にマークが表示されません。

  【ENT】ボタンを押して完了です。

■ **記録時間残** ： SDカード内に記録できる容量を表示します。(目安としてお考え下さい)

アラームセットアップ



■アラーム入力

“メインメニュー” → “イベントセットアップ” → “アラーム入力” に入ります。

- 【ENT】を押すとカーソルが右に移動し、【◀ / ▶】ボタンで オン/オフ を設定できます。
  アラーム入力をするには **オン** に設定して下さい。 【ENT】ボタンを押して完了です。

■ 入力タイプ

“メインメニュー” → “イベントセットアップ” → “入力タイプ” に入ります。

- 【ENT】を押すとカーソルが右に移動し、【◀ / ▶】ボタンで “NO” / “NC” のアラーム入力タイプを設定できます。

  NC: NORMAL CLOSE（ノーマルクローズ）
  (接続しているセンサーケーブルラインをカットすればアラーム録画は自動的に開始します。）

  NO: NORMAL OPEN（ノーマルオープン）
  （接続しているセンサーケーブルラインをショートするとアラーム録画を開始します。）

  【ENT】ボタンを押して完了です。

■ アラーム出力

“メインメニュー”→“イベントセットアップ”→“アラーム出力” に入ります。

● 【ENT】を押すとカーソルが右に移動し、【◀ / ▶】ボタンで オン/オフ を設定できます。
アラーム出力をするには **オン** に設定して下さい。 【ENT】ボタンを押して完了です。

■ 出力タイプ

“メインメニュー”→ “イベントセットアップ”→“出力タイプ” に入ります。

● 【ENT】ボタンを押すとカーソルが右に移動し、【◀ / ▶】ボタンで“NO”/“NC”のアラーム出力タイプを設定できます。

NC: NORMAL CLOSE（ノーマルクローズ）（通常はクローズ状態で、反応時はオープン）

NO: NORMAL OPEN（ノーマルオープン （通常はオープン状態で、反応時はクローズ）

【ENT】ボタンを押して完了です。

■ 警報アラーム

“メインメニュー”→ “イベントセットアップ”→“警報アラーム” に入ります。

● 【ENT】を押すとカーソルが右に移動し、【◀ / ▶】ボタンで オン/オフ を設定できます。
オン ： アラーム出力と録画をし続けます。
オフ ： アラーム出力と録画を約10秒で止めます。 【ENT】ボタンを押して完了です。

モーション(動体検知録画)

“メインメニュー”→“イベントセットアップ”→“モーション” に入ります。

● 【ENT】ボタンを押すとカーソルが右に移動し、【◀ / ▶】ボタンで オン/オフ を設定できます。
モーション(動体検知)を使用するには **オン** に設定して下さい。 【ENT】ボタンを押して完了です

■ 感度

次に感度の設定をして下さい

“メインメニュー”→“イベントセットアップ”→“感度” に入ります。

● 【ENT】ボタンを押すとカーソルが右に移動し、【◀ / ▶】ボタンで動体検知の感度を設定できます。
感度：(高い / 普通 / 低い) 動体検知の感度を設定します。 【ENT】ボタンを押して完了です。

“モーション”、“感度”の設定が終わったら、次項の“スケジュールセットアップ” の設定をして下さい

【注意】屋外や明るさの変化の激しい場所での使用は、モーション録画機能が正常に働かない場合があります。

スケジュールセットアップ

カーソルが 番号と off
両方を囲んだ図 （図1）

カーソルが off だけ
を囲んだ図 （図2）

（例）左の画面では、
1. 月曜～金曜 00:00～09:00
2. 月曜～金曜 18:00～23:59
の時間帯に、センサーが感知した場合のみ録画をします。

メインメニューの出し方は、“P9 メニュー画面の出し方”を参照

【▲/▼, ◀/▶】ボタンで移動、選択
【ENT】ボタンで決定、次項目へ、
【MENU】ボタンで前画面に戻ります

“メインメニュー” → “イベントセットアップ” → “スケジュールセットアップ” に入ります。

● 【ENT】を押すとカーソルが右に移動し、【◀ / ▶】ボタンで 時間/時間＆イベント を設定できます。

時間 ：指定した時間のみ通常録画します。画面左下に マークが表示されます。
※ モーション(動体検知)、アラーム入力がオンに設定時は指定時間外でもモーション録画や、アラーム録画が開始されます。

時間＆イベント ：指定した時間のみモーション録画、アラーム録画をします。
※ モーション(動体検知)、アラーム入力がオンに設定していても指定時間外はいずれも録画されませんのでご注意ください。

〔録画する時間帯を4つまで設定できます。〕

カーソルを【▼】ボタンで“スケジュールセットアップ/曜日、時間設定1～4”に移動 →【ENT】ボタンで決定
→ “オフ”から曜日設定に変える場合は【ENT】押しで、カーソルで “オフ” だけを囲む(図 2参照)
→【▲ / ▼】ボタンで曜日を設定します。→【ENT】で決定 →【◀ / ▶】ボタンでカーソル移動
→【ENT】で決定、又は【◀ / ▶】ボタンでカーソル移動 → 同様に最後の時間、分 まで設定します。
→【ENT】を押してカーソルが横一列選択(図3)したら【▲ / ▼】ボタンでカーソルを上下に移動又は、【MENU】でメインメニューに戻れます。

（カーソルが横一列選択した図） （図3）

※ **モーション(動体検知)時のみ録画をするには、** “モーション” “感度” “スケジュールセットアップ”の設定後ライブ画面に戻ったら、**RECORDボタンを押さない様にしてください。** RECORDボタンを押してしまうと常時録画になってしまいます。ご注意下さい。 ライブ画面で動体検知をしたとき、 マークが表示された後、 マークに替わって消えます。他に録画マークが表示されなければ、モーション録画設定完了です。

■ サブメニュー

パスワード設定

“メインメニュー” → “サブメニュー” → “パスワード設定” に入ります。

- 【ENT】ボタンを押すとカーソルが右に移動し、【◀ / ▶】ボタンで
  はい(パスワード変更する)/いいえ(パスワード変更しない) を設定できます。
- “はい”で【ENT】を押すと【▲ / ▼】ボタンでカーソルが“現在パスワード”に移動できます。
  →“現在パスワード” : 現在のパスワードを入力(工場出荷時は ００００ です。)
  →“現在パスワード” : 新規のパスワードを入力してください。
  →“確認パスワード” : 新規のパスワードをもう一度入力してください。

〔0〕以外の数値を入力する場合は、【▲ / ▼】ボタンで数値を変えて、設定したい数字が出たら【ENT】ボタンを押します。カーソルが次の桁に移動し同じく【▲ / ▼】ボタンで数値を設定し【ENT】ボタンを押してください。

パスワードを変更するには	現在のパスワー ：工場出荷時は “００００” 新規パスワード ：ＸＸＸＸ 確認パスワード ：ＸＸＸＸ

- 【ENT】を押すとカーソルが“現在のパスワード”に移動します。
  〔0〕以外の数値を入力する場合は、【▲ / ▼】ボタンで数値を変えて、設定したい数字が出たら【ENT】ボタンを押します。 カーソルが次の桁に移動し同じく【▲ / ▼】ボタンで数値を設定し【ENT】ボタンを押してください。
- “確認パスワード”まで入力を済ませ【ENT】 ボタンを押すとカーソルが“確認パスワード”に移動し“パスワード設定”を終了します。

インデックス再作成

画面左下に SYNCマーク が表示されたときは、インデックスファイルとSDファイルが同期していないことを示します.。インデックス再作成をすると、SYNCマークは消えます。(※同期がOFF時は表示されません。)

“メインメニュー” → “サブメニュー” → “インデックス再作成” に入ります。

- 【ENT】を押すとカーソルが右に移動し、【◀ / ▶】ボタンではい(再作成する)/いいえ(再作成しない)を設定できます。

検索（再生） SEARCH （録画中は〔検索再生〕はできません。一旦録画を止めてから、操作を行って下さい）

検索(再生）はSDカードに記録されたデータを“メニュー画面から検索”と“リモコンダイレクト検索”の2種類から検索することが出来ます。

■ “メニュー画面から検索”

“メニュー画面から検索”は“時間”、“イベント”、“両方:時間＆イベント”、“なし”の4つの検索方法があります。

リモコンの【SEARCH】ボタンを使用して録画データを画面に出します。

- 検索　パスワード入力画面がでたら、パスワードを入力してください

工場出荷時・パスワードは “０ ０ ０ ０ ” です。

〔0〕以外の数値を入力する場合は、【▲ / ▼】ボタンで数値を変えて、設定したい数字が出たら【ENT】ボタンを押します。カーソルが次の桁に移動し同じく【▲ / ▼】ボタンで数値を設定し【ENT】ボタンを押してください。
【ENT】ボタンを押すとカーソルが右に移動し、【◀ / ▶】ボタンで　時間/イベント/両方/なし　を設定できます

〔時間〕で検索する。（各イベント録画含）

（初期設定では録画データが無くとも、今日の時間が表示されるようになっています。）

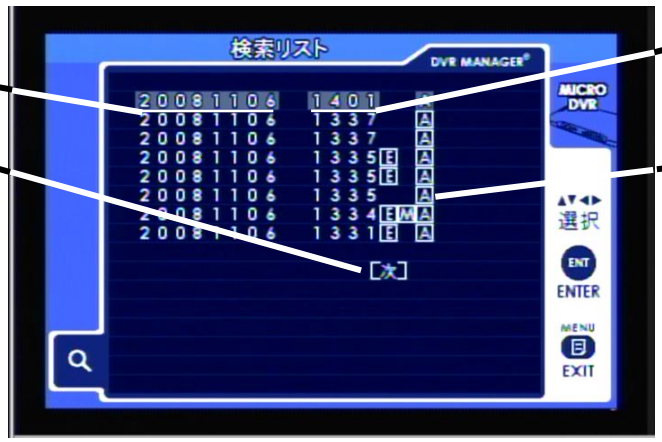
- 検索方法を“時間”にして【ENT】で決定　→【▼】ボタンでカーソルを下の時間帯移動させます。
  検索する　年月日時間　が画面表示の時間帯で良ければそのまま、【▼】ボタン　を押してカーソルを。
  リスト　に移動して【ENT】ボタンで決定

- 年月日時間　を変更したければ、カーソルが　年月日時間　2列共全部選択状態で【ENT】　を押す
  カーソルが　年　から順に設定できます。
  数値を変更するには、【▲ / ▼】ボタンで設定します。　次項目に移動するには、【◀ / ▶】ボタンで移動できます。最後まで設定し終えたら、【ENT】ボタンを押して再度“年月日時間　2列共全部選択状態”にして【▼】ボタンでカーソルを下の　リスト　に移動させて【ENT】　ボタンを押します。

次の検索リストが表示されます。

→ 再生したい時間帯で【ENT】ボタンを押すとその時間帯の再生画面が出ます。

→ “PLAY”で再生開始します。



年月日

時間

“次”にカーソルを移動して【ENT】押しで次ページへ移動できます。

また【◀ / ▶】ボタンで、【次 / 前】を変えることができます。

録画の種類〔録画の種類〕
M： モーション（動体検知）
E： 手動
A： アラーム
T： 時間録画

〔イベント〕で検索する。

- 検索方法を“イベント” にして【ENT】で決定 →【▼】ボタンでカーソルを下の検索の種類を表示させます。
  【◀ / ▶】を押すとイベントの種類が次々に表示されます。
  【▼】ボタンでカーソルを下の リスト に移動させて【ENT】 ボタンを押します。
  （※ 検索方法の条件を満たす録画データがない場合記録は出ません。）他の検索方法を選択して下さい

〔両方〕で検索する。 ： 前出の〔時間〕〔イベント〕のリストを表示します。

〔なし〕で検索する。 ： リストを全て表示します。（検索条件なしで検索。）

■ “リモコンダイレクト検索”

“リモコンダイレクト検索”はメニュー画面から検索画面には入らず、リモコンの 【MODE】ボタンを使用して録画データを画面に出します。

【MODE】ボタンを押すとSDカード内に記録された画像が画面に出ます。

〔検索再生〕

検索した映像を再生するには、【PLAY】ボタンを押してください。
再生したい日時を変えるには【▲ / ▼】ボタンをおして、画面左上の日付、時間を選択してください。
データが記録された順番に画面に表示されます。※〔データ検索〕参照

〔検索 早送り再生〕

【▶▶】ボタンを押すと “2倍” の早送り映像になり、“FWD x2” マークが数秒表示されます。さらに押すと “4倍” “8倍” “16倍” の早送り映像になりマークも、送りの早さと共に“FWD x4” 、“FWD x8” 、“FWD x16” と変化します。

〔検索 早戻し再生〕

【◀◀】ボタンを押すと “2倍” の早送り映像になり、“REW x2” マークが数秒表示されます。さらに押すと “4倍” “8倍” “16倍” の早戻し映像になりマークも、戻す早さと共に“REW x4” 、“REW x8” 、“REW x16” と変化します。

〔検索再生 停止〕

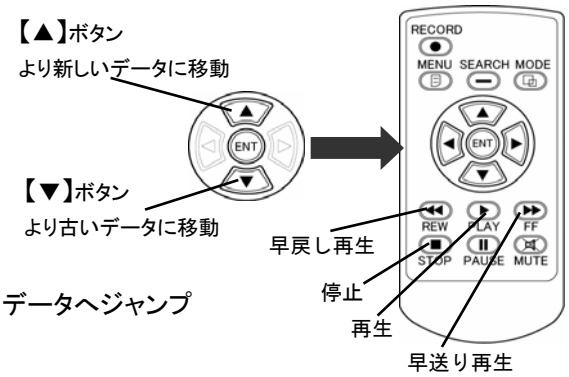
【STOP】ボタンを押すと停止します。
映像は選択した時間のデータのみを繰り返し画面に映し出します。

〔データ検索〕

SDカードに保存されている他のデータを検索します。
【▲ / ▼】ボタンを押してデータを検索します。

最新データが画面に出ると【▲】ボタンを押しても
画面は変わりません。

【▼】ボタンで時間帯を戻して検索してください。

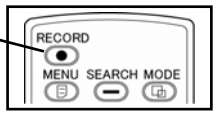


● 検索再生中でも【▲ / ▼】ボタンを押して次の時間帯のデータへジャンプできます。

● 検索再生中【MODE】ボタンを押すと現在の映像に切り替ります。
再度押すと〔検索再生〕の画面に戻ります。

※録画中は〔検索再生〕はできません。一旦録画を止めてから、操作を行ってください。

【手動で録画を終了するには】



手動録画を終了するには、再度【RECORD】ボタンを押してください。
E マークが消えたら録画停止です。
手動で録画をするにはリモコンの【RECORD】ボタンを押してください。(画面右下に E マークを表示)

【MOTION録画を一時止めるには】

再度【RECORD】ボタンを押して、 E マークを一旦表示してから、再度【RECORD】ボタンを押し、画面右下より E マーク、 M マーク両方を消してください。 E マーク、 M マーク共消えたら録画は停止です。

5 初期化オプション

メインメニューの出し方は、
“P9 メニュー画面の出し方”
を参照

【▲/▼, ◀/▶】ボタンで移動、選択
【ENT】ボタンで決定、次項目へ、
【MENU】ボタンで前画面に戻ります

“メインメニュー” → “初期化オプション” に入ります。
【ENT】を押すとカーソルが右に移動し、【◀ / ▶】ボタンで はい/いいえ を設定できます
“はい” を選択し【ENT】ボタンを押すと初期化し設定を工場出荷時に戻します。

※ 初期化オプションの**“初期化” をしてもSDカードに記録された映像データは消去されません。**

※ **PC上にて 初期化 をするとSDカードに記録された全てのデータが消去されます。**

Micro D Player
ビューアーソフトマニュアル

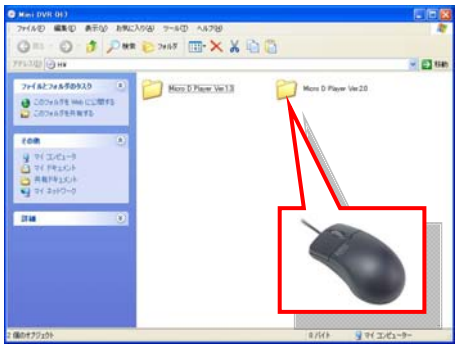
インストールPC システム要件

CPU	Intel Pentium 4 3.0GHz 以上
メモリ	1GB 以上
VGA	64MB以上
OS	Windows 2000、Windows XP、Windows Vista
Direct X	Direct X 9.0以上
画面解像度	1024×768　以上

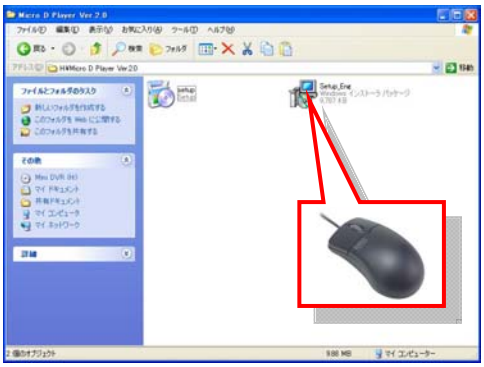
Ver.1.2

1　インストール方法

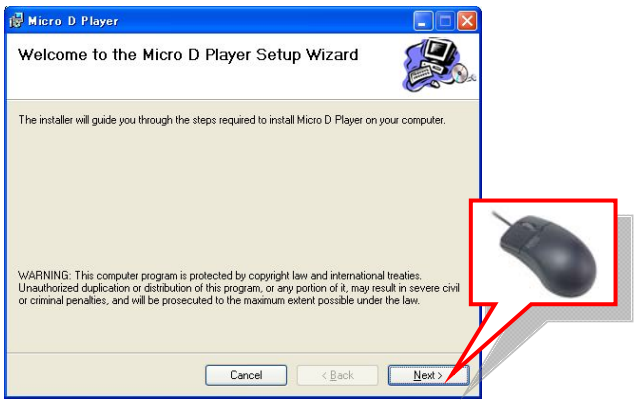
① CD を CD ドライブに入れ CD ドライブを開く。
【Micro D player Ver.2.0】をクリックする。
下記の画面が表示されます。



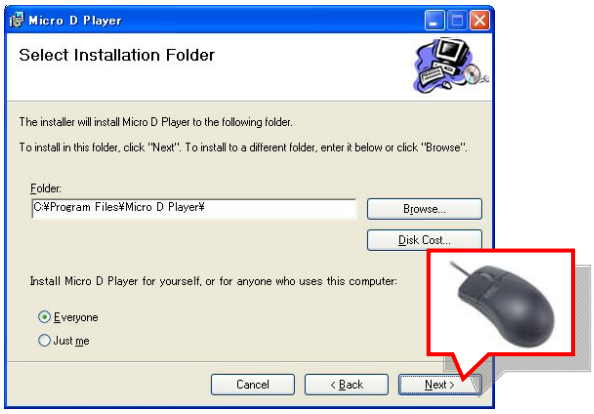
② 【Setup.exe】をクリックする。インストールが開始されます。



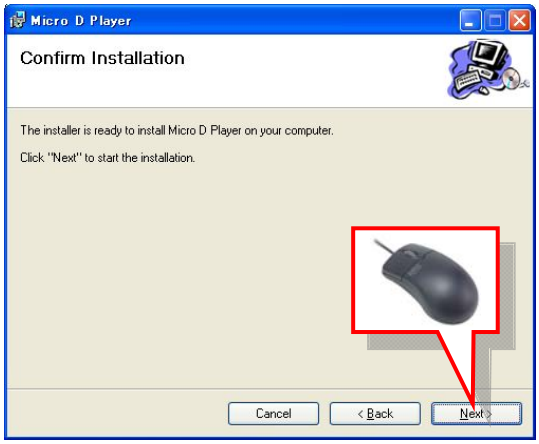
（ア）下記の画面が表示されます。
【Next】をクリックして下さい。



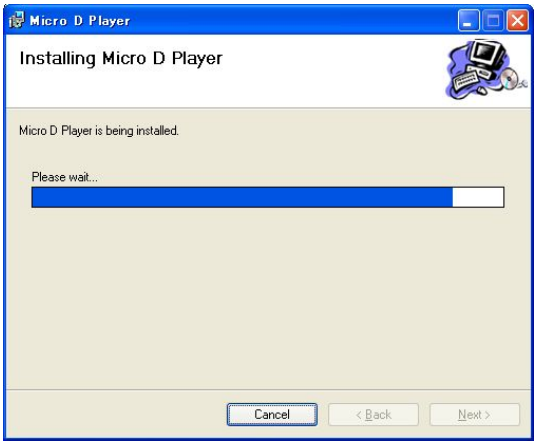
④ 下記の画面が表示されます。
【Next】をクリックして下さい。



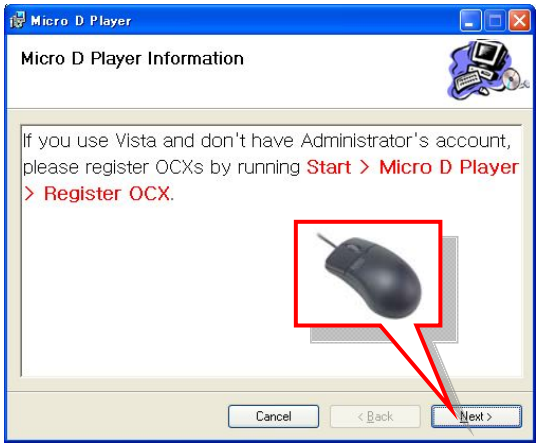
⑤ 下記の画面が表示されます。
【Next】をクリックして下さい。



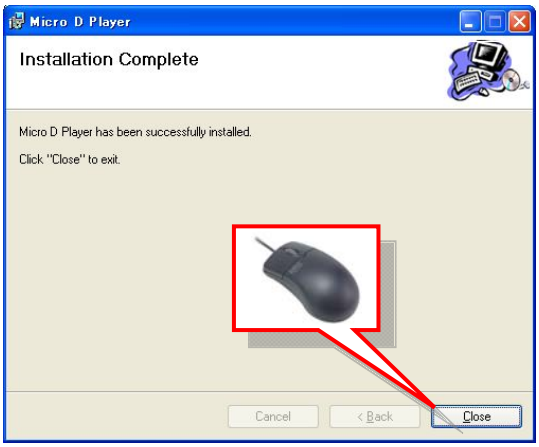
インストールが開始されます。



⑥ 下記の画面が表示されます。
【Next】をクリックして下さい。

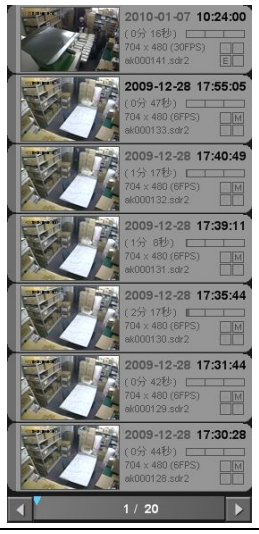
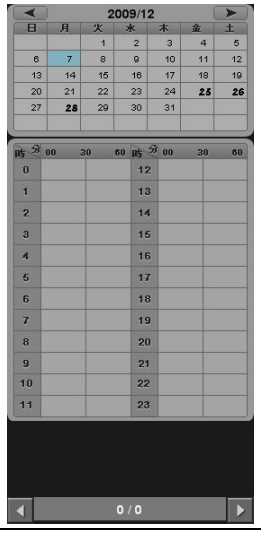
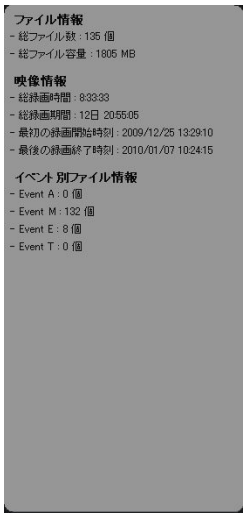


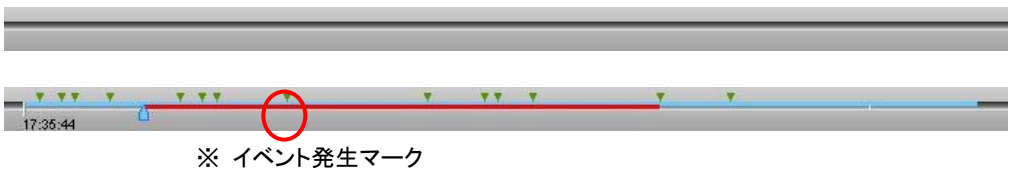
⑦ インストールが完了しました。
【Close】ボタンをクリックして下さい。



2. Micro D Player メイン画面　各部の名称と機能

①		プレビュー	録画映像を連続静止画像で表示します ※1/2/3/5/10/20/30/60秒間隔で表示
②		コマ戻し	録画映像のコマ戻しを行います
③		巻き戻し	録画映像の巻き戻し(逆再生)が行います
④		一時停止	録画映像の一時停止を行います
⑤		再生	録画映像の再生を行います
⑥		早送り	録画映像の早送りを行います
⑦		コマ送り	録画映像のコマ送りを行います
⑧		映像比率調整	録画映像の映像サイズを変更する事が出来ます
⑨		ステータス日付と時刻	各操作メニューが表示されます 録画データの日付と時間が表示されます
⑩		音声ボリューム	音声ボリュームの調整を行う事ができます
⑪		開始点指定	動画バックアップの開始時間を設定します
⑫		終点指定	動画バックアプの終了時間を設定します
⑬		動画書出し	動画ファイルとしてバックアップします
⑭		静止賀書出し	静止画像ファイルとしてバックアップします
⑮		ファイルオープン	SDカード内の録画データを開きます ※SDカード内選択した録画データのみを読み込みます
⑯		フォルダオープン	SDカード内の録画データ保存フォルダを開きます ※SDカード内全ての録画データを読み込みます
⑰		フィルターA(アラーム)	アラーム録画イベントの録画リストを表示させます
		フィルターM(モーション)	モーション録画イベントの録画リストを表示させます
		フィルターE(緊急)	手動録画イベントの録画リストを表示させます
		フィルターT(時間)	タイマー録画イベントの録画リストを表示させます
		フィルターA(アラーム)	アラーム録画イベントの録画リストを表示させます

⑱	リスト	カレンダー	情報
			
	SDカード内の録画データを表示します	SDカード内に保存された録画データをカレンダー表示にします	録画データの情報を表示します

⑲		ヘルプ	ソフトウェアのマニュアルを表示します ヘルプを閉じるときは右上の×印をクリックしてください。
		インデックスファイル復旧	データベースファイルの修復を行います
		設定	モーション検出エリアを表示します
		最小化	画面を最小化にします
		最大化	画面を最大化にします
		終了	フソトウェアを終了します
⑳	録画再生バー  ※ イベント発生マーク		

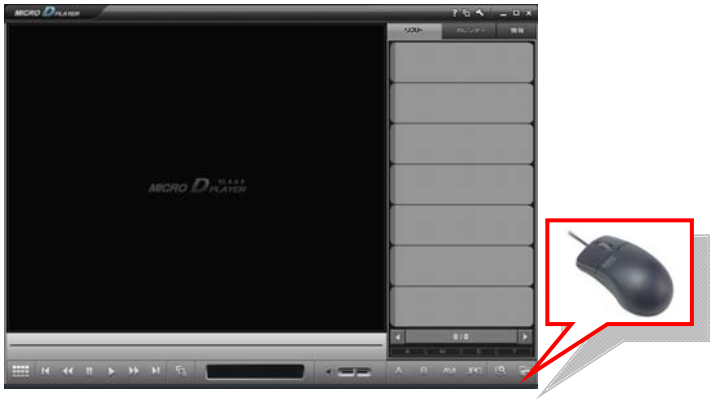
3. 録画データ再生

3.1.（フォルダオープン）Micro D Player

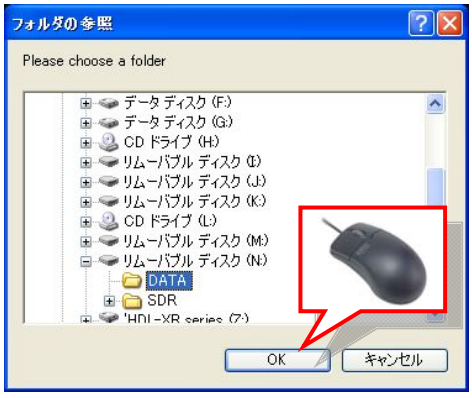
1. Mini DVR から取り外した SD カードをマルチメディアアリーダー等を使用して PC と接続して下さい。

2. Micro D Playerを起動させます。下記アイコンをクリックして下さい。

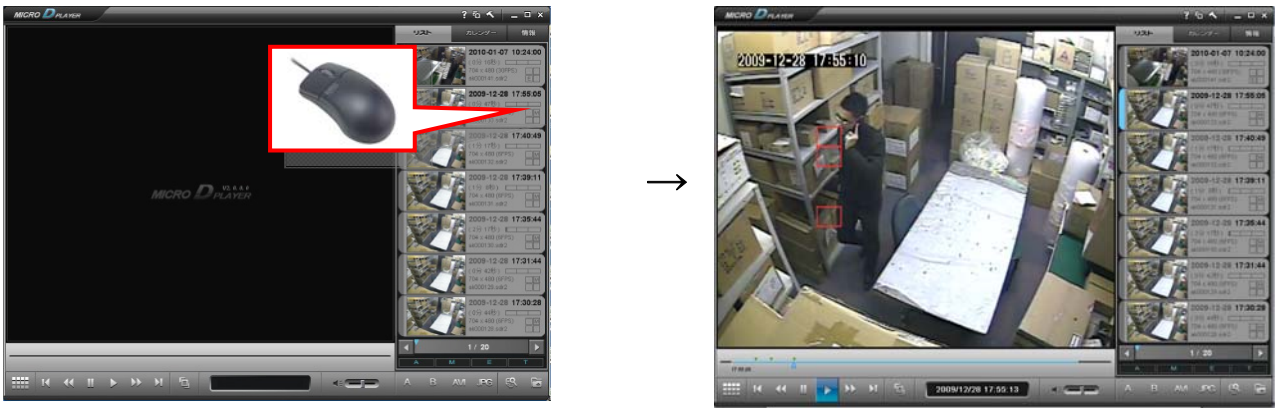
1. Micro D Player が起動します。【フォルダオープン】ボタンをクリックして下さい。



4. SDカード内の【DATA】フォルダを選択し【OK】ボタンをクリックします。



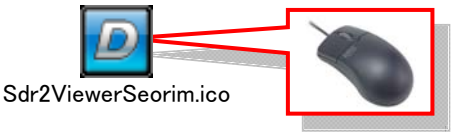
5. 録画データリストが表示されます。再生したいデータをダブルクリックすると録画データの再生が開始されます。



3.2. (ファイルオープン) Micro D Player

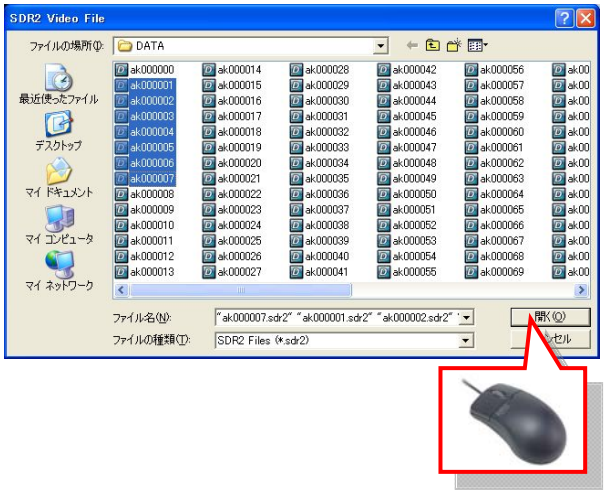
1. Mini DVR から取り外した SD カードをマルチメディア アリーダー等を使用して PC と接続して下さい。

2. Micro D Playerを起動させます。下記アイコンを クリックして下さい。

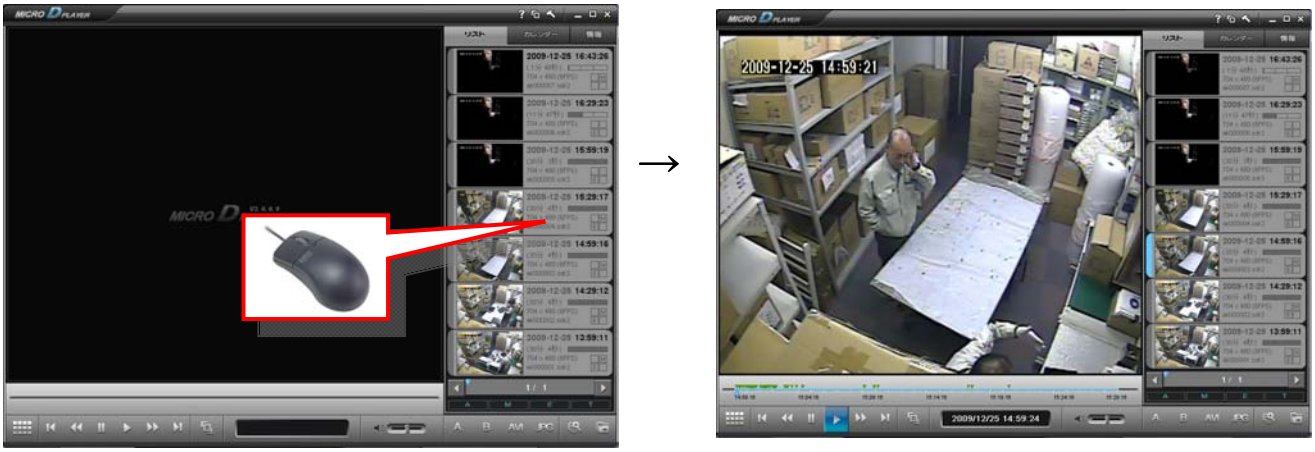


3. Micro D Player が起動します。【フォルダオープン】 ボタンをクリックして下さい。

4. 再生したいファイルを選択し(複数選択可能) 【開く】ボタンをクリックして下さい。

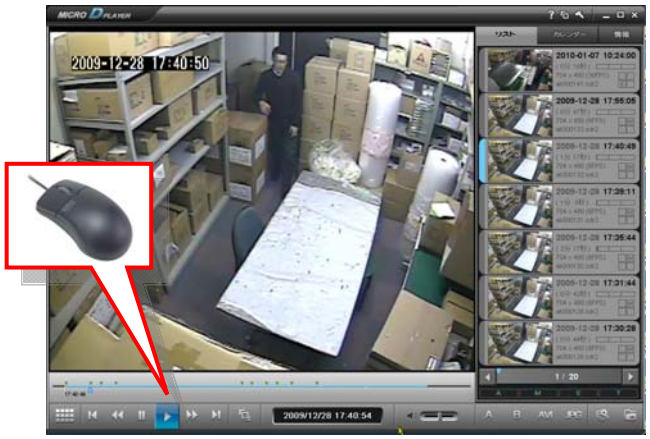


2. 録画データリストが表示されます。再生したいデータを ダブルクリックすると録画データの再生が開始されます。

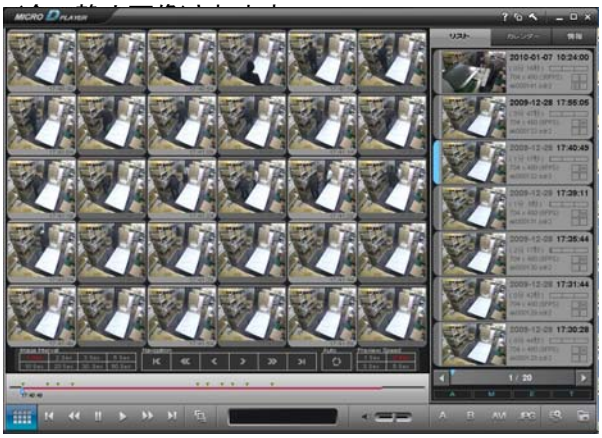


3.3. (プレビュー) Micro D Player

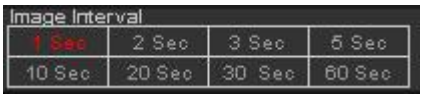
1. 録画データの再生し【プレビュー】ボタンをクリックして下さい。



2. 再生中の録画データがサムネイル表示



3. 静止画像の表示間隔を変更する事が出来ます。【1/2/3/5/10/20/30/60 間隔】

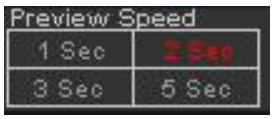


4. ページフレーム移動ボタン

① ② ③ ④ ⑤

① 最初のページへ移動
② 前のページへ移動
③ 前のフレームへ移動
④ 次のフレームへ移動
⑤ 次のページへ移動
⑥ 最終ページへ移動

5. 再生速度を設定できます。 1秒、2秒、3秒、5秒



3. さらに詳細にファイルイメージを見るため、ファイルイメージをクリックしてください。
(カレンダー表示からデータを選択の場合 3.4 カレンダー 参照)

1. ① 巻き戻し再生　1/2/3/5/10/20/30/60秒
② 早送り再生　1/2/3/5/10/20/30/60秒

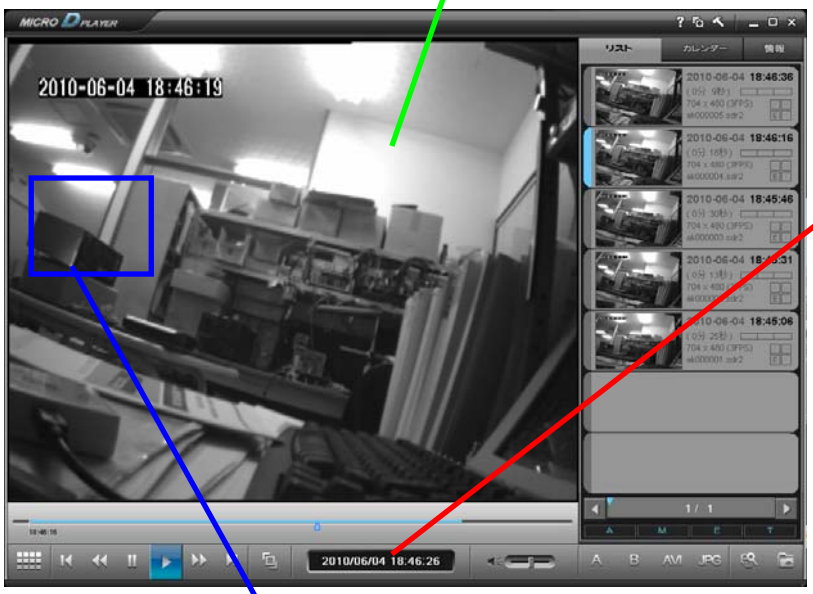
①　②

2. プレビュー画面に戻る。

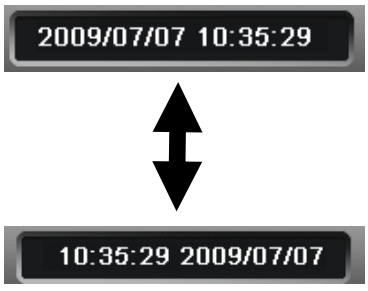
3. 選択フレームを再生

3.4. SDR2ファイルの読み込み

● 画面内を右クリックすると 録画データの全画面表示になります。
もとに戻すには再度右クリックをします



日付時間表示を右クリックすると、ウインドウが現れ“右から左に読む”を選択すると。
“**年/月/日　時/分/秒**” 表示が“**時/分/秒　年/月/日**” に替わります。再度選択すると、また表示が入れ替わります



● 画面内に左クリック+ドラッグで四角形を描くとその部分が拡大表示になります。
もとに戻すには再度左クリックをします

4. 録画データ(AVIファイル)のバックアップ

AVIファイルの保存範囲設定

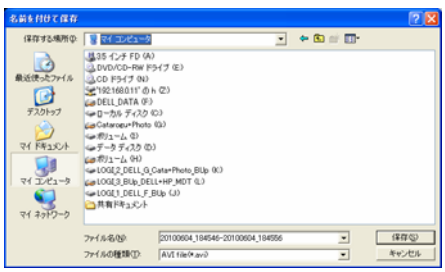
ファイルを選択し再生中にAボタンを押すと再生バーに▼A印がつきます。
さらに再生中にBボタンを押すと再生バーに▲B印がつきます。
次に AVI ボタンをクリックすると次の画面が現れます。

AVI ボタン

AVIボタンをクリックすると動画出力画面A(最初のフレーム)とB(最後のフレーム)の2つが開きます。

① 最初のフレームに戻る
② 1 Min: 1分あたりのフレーム移動
③ 10 Sec: 10秒あたりのフレーム移動
④ 1 Sec: 1秒あたりのフレーム移動
⑤ 最後のフレームに進める

AVI 変換→保存 したい領域を VIDEO EXPORT 画面 A,B で設定したら 書き出し ボタンを押してください。
保存先を決めて保存をして下さい。



5. 録画データの JPG ファイルの保存

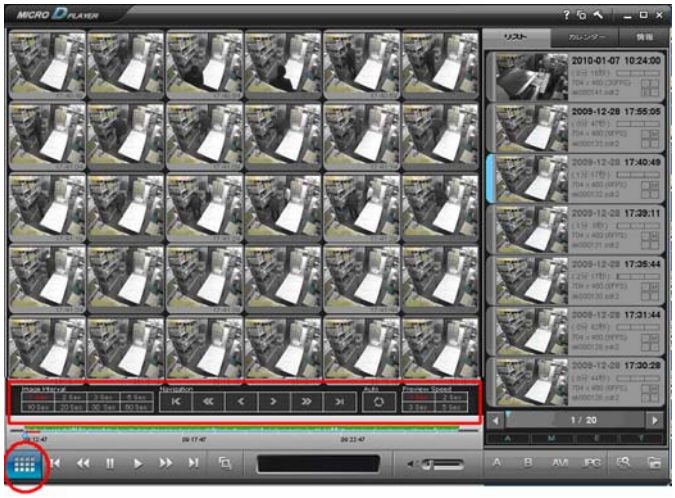
JPG ボタンをクリックして、SDR2 ファイルを JPG ファイルに変換してください。
704*480/ 352*240/オリジナルで JPG イメージのサイズを選択できます。

画面内、外の四隅 計８ヶ所にキャプションを入れることができます。

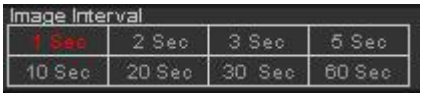
キャプションを入れ 適 用 ボタンをクリックしたら
書き出し ボタンをクリックしてください。
保存先を決めて保存をして下さい

6. フレームレート設定

1. ボタンを押して、ファイル 1秒当たりの録画コマ数をチェックしてください。



2. 静止画像の表示間隔を変更する事が出来ます。【1/2/3/5/10/20/30/60 間隔】



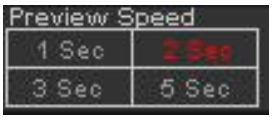
3. ページフレーム移動ボタン

① ② ③ ④ ⑤

⑦ 最初のページへ移動
⑧ 前のページへ移動
⑨ 前のフレームへ移動
⑩ 次のフレームへ移動
⑪ 次のページへ移動
⑫ 最終ページへ移動

4. 自動的に、プレビュー速度選択します。

5. 再生速度を設定できます。 1秒、2秒、3秒、5秒



6. さらに詳細にファイルイメージを見るためにファイルイメージをクリックしてください。

1. ① 巻き戻し再
1/2/3/5/10/20/30/60秒

② 早送り再生
1/2/3/5/10/20/30/60秒

① ②

2. プレビュー画面に戻る。

3. 選択フレームを再生

7. カレンダー

日付で特定のビデオデータを捜すために‘カレンダー’をクリックしてください、そして関連日時を選択してください。

① ‘カレンダー’ボタンをクリックしてファイルが日付で分類されることを確認してください。

② カレンダーの下の表は、タイムテーブルと関連データファイルを表示します。

8. 情報

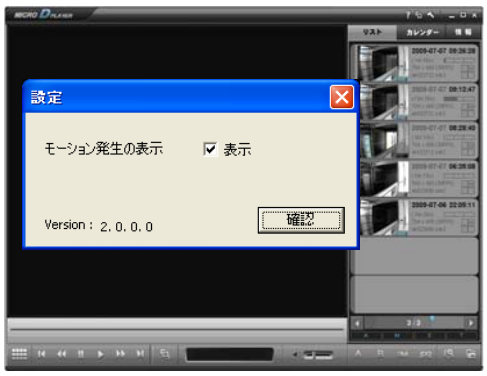
Micro Dプレイヤーのデータ情報をチェックするには、‘情報’をクリックしてください。

情報
ファイル情報
総ファイル数
総記憶容量
ビデオ情報
総録画時間
総録画日数
録画開始時刻
録画終了時刻
イベント情報
(ファイルカウント)
イベントA
イベントM
イベントE
イベントT

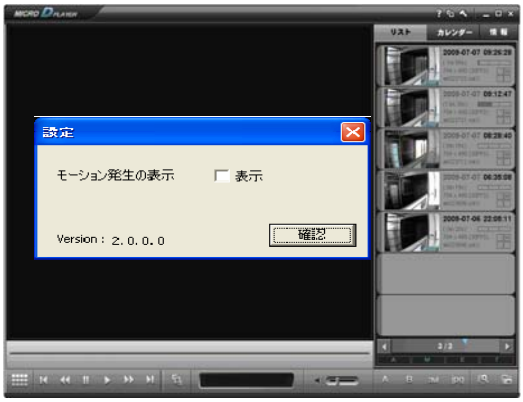
9. モーションエリア設定

モーション設定ボタン をクリックして設定画面を出してください。

‘モーション発生の表示’ の表示にチェック（✓)を入れ、**‘確認’** をクリックしてください。
赤枠のモーションエリアが表示されます



‘モーション発生の表示’ の表示にチェック（✓)を外し、**‘確認’** をクリックすると、赤枠のモーションエリアは表示されません。



10. インデックスファイル復旧

‘インデックスファイル復旧ツール’ には、OSDメニュー内の ‘サブメニュー>インデックスファイル再作成’と同じ機能があります。　インデックスファイルとSDファイルを同期させるときに押します。

TROUBLE SHOOTING 故障かな？と思ったら

1. MDVR-200に接続する警報装置はどんな警報装置を買わなければなりませんか。
   DC電源を動力とするものであれば、ほとんどの警報装置と互換性をもちます。

2. MDVR-200が映りません
   電源がオンであることを確かめてください。MDVR-200前面パネルのPOWER LED が点灯しているか確かめてください。点灯してなければ電源ケーブルが正確に接続されていない可能性があります。また接続しているカメラ、ケーブル類が正確に接続されているかも確認してください。

3. 画面にブルー・スクリーンだけ映る。
   MDVR-200の映像出力のケーブル、コネクター等の接続部をチェックしてください。これらの接続に関して問題を見つけることができない場合は、カメラ電源ケーブルがしっかり接続されているかチェックしてください。

4. メニュー・ボタンを押してもメニュー画面が開きません。
   MDVR-200が録画中は、メニュー画面は開きません。録画を停止してから操作を行ってください。
   手動録画（画面右下に E マーク）を終了するためには、再度【RECORD】ボタンを押してください。 E マークが消えたら録画は停止です。
   MOTION録画（画面右下に M マーク）を終了するためには、再度【RECORD】ボタンを押して、 E マークを一旦表示してから、再度【RECORD】ボタンを押して、画面右下より E マーク、 M マーク両方を消してください。 E マーク、 M マーク共消えたら録画は停止です。

7. 画面に、SDエラーメッセージがでる。
   画面に"SD Memory Check Fail"、 "SD BUSY Error"、 "SD Error"、 "SD initial is Error"、"SD カードエラー"等のエラーメッセージが出る場合、SDカードをPC上で再フォーマットをし直すか、それでもまだエラーメッセージが出るなら、SDカードを交換してください。 またSDカードのロックが外れているかも確かめてください。SDカードがロック状態のときは、画面に"SD CARD LOCKED "、" SDカードがロックされています "が出て MDVR-200 前面パネルの"REC" のLEDが点滅します。

8. 録画されていない。
   イベント録画の場合、イベント設定内の各設定が "On" になっていますか、またイベント設定内のスケジュール設定をする場合、イベントの時間設定は合っていますか。

9. パソコンでSDカードに記録された映像データを見るには
   SDカード上で使用されるファイル・フォーマットは、ウインドウズまたはLinuxを含むどんなPCオペレーティング・システムによっても支援されません。したがって、専用ソフトを使用せずPCで、SDカード内の映像を見ることがができません。専用ソフトのビューアーをインストールして映像を見てください。

【録画時間目安表】

■録画記録時間目安表

	16GB						
解像度	録画画質	録画フレーム数					
		30f/s	15f/s	10f/s	6f/s	3f/s	1f/s
704×480	最高	約18時間	約34時間	約52時間	約86時間	約174時間	約520時間
	高	約34時間	約68時間	約114時間	約170時間	約342時間	約1026時間
	標準	約52時間	約102時間	約154時間	約256時間	約512時間	約1538時間
352×240	最高	約34時間	約68時間	約102時間	約170時間	約342時間	約1026時間
	高	約56時間	約114時間	約170時間	約284時間	約568時間	約1702時間
	標準	約112時間	約222時間	約334時間	約556時間	約1112時間	約3334時間

録画時間表は目安として参考にして下さい。被写体の動き等によって実際の録画時間と異なる場合があります。

きりとり

購入日	年　月　日
モデル	MDVR-200
お客様	ご住所 お名前 電話
販売店	店名・住所

保　証　書

1：保証期間はお買い上げ月日より１年です。

2：修理はお買い上げの販売店へ保証書を添えてお出し下さい。尚、本保証書の提示がない場合及び下記の場合の修理は有料となります。

- 使用方法の誤り、または乱用による故障。
- 不当な修理、改造、分解掃除等による故障。
- 天災（落雷、火災）による故障及び損傷。

3：本製品は盗難防止器具、火災防止器具ではありません。本製品の正常・異常にかかわらず犯罪や事故が発生した場合の損害については当社は一切責任を負いません。

4：本器の故障のために生じた２次的な事故は、保証いたし兼ねます。

5：本製品の設置 (取り付け・取りはずし) などにより生じた建物等への損傷やその他の損害について当社は、一切責任を負いません。

株式会社 タイワ インダストリ
■本社サービス 東京都大田区池上3-36-6
〒146-0082 TEL:03-3755-5645(代)　FAX :03-3755-2253

2010. 10

DAIWA industry co.,ltd.
株式会社ダイワインダストリ
セキュリティ事業部
〒146-0082 東京都大田区池上3-36-6
TEL/03-3755-5645　FAX/03-3755-2253
URL http://www.daiwa-industry.co.jp